

9月定例会の日程

| | |
|-----|---|
| 6日 | 本会議〔会期の決定、諸般の報告、議案説明、一般質問など〕 決算審査特別委員会 |
| 7日 | 本会議〔一般質問〕 |
| 8日 | 本会議〔一般質問〕 |
| 11日 | 総務委員会 |
| 12日 | 経済委員会 |
| 13日 | 文教委員会 |
| 15日 | 決算審査特別委員会 議会運営委員会 |
| 20日 | 決算審査特別委員会 |
| 21日 | 決算審査特別委員会 |
| 22日 | 決算審査特別委員会 議会運営委員会理事会 議会運営委員会 |
| 26日 | 本会議〔委員長報告、質疑、討論、採決など〕 |

問 事業の状況、利用内容、

ワンコインお助けサービス

●民生費

気料や故障時の修理費などの維持費用については、設置者負担となっている。設置場所を決定する際にトラブルはないか。

答 カメラを設置する際に、民家等が撮影範囲に入ってしまう場合は、総代区などが該当する方から承諾書をもらっている。市が直接設置している幹線道路の交差点は、道路に向けて設置しているため、承諾書はもらっていない。

周知方法について何う。

答 28年7月から事業を開始し、196件の利用があった。

主な利用内容は家庭ごみ出し、資源物持ち出し、屋内清掃である。毎年4月の民生児童委員協議会総会で紹介しており、今後も定期的に広報等でも周知していきたい。

問 事業の成果に対する考えは。

答 500円でサービスを受けられるという事で生活支援としての効果があった。また、シルバー人材センターへの委託により、高齢者の就労にもつながったと考

える。

●衛生費

楽しく子育てできる町づくり事業

問 事業内容について何う。

答 育てにくさを感じている保護者が、子どもの発達を正しく受けとめ、子育てを楽しんでもらえるように、1歳児教室の開催や心理相談員と保健師が保育園に向き、保護者と保育士に助言する発達相談を行った。

問 実施事業のうち、発達相談の実績は。

答 相談に出向いた保育園は府相保育園をはじめ7園で、相談実績は10人だった。

問 公立保育園を中心に発達相談を行ったようだが、市内には幼稚園等もある。幼稚園等に対して実施の考えは。

答 広く事業の周知を行い、希望があれば幼稚園等にも出向いていきたい。

●農林水産業費

いちご交配用みつばち導入事業費補助金

問 事業内容と補助金の実績について何う。



答 価格の安定や生産力の向上を目的に、農家のビニールハウスにみつばちを放つて、いちごの受粉を行う経費の10%に当たる額または上限額2万円を補助した。

JA蒲郡市に養蜂業者との調整や補助金の申請を行っていたが、補助件数は39件だった。

問 評判がよい事業だが、継続の考えは。

答 30年度まで補助金を交付するが、その後については、今回の事業実績を生かして、それぞれで取り組んでいたが、ことになる。

●商工費

奨励措置対象事業奨励金

問 奨励措置対象事業奨励金の開始以来の支出額は。

答 18年度から22年度の5年間の事業であったが、奨励金は28年度が最後の支払いである。86件が交付対象となり、最終的な奨励金交付総額は4億9496万1200円であった。

問 事業をどのように評価しているか。

答 リーマンショックなど厳しい経済状況の下、5年間で約325億円の投資が行われ、経済効果があったものと考えている。

問 交付金制度の再開の考えは。

答 本市には企業再投資促進補助金の制度があるが、中小企業に対し、こういったことができるかも含めて検討したい。

●土木費

輸出入荷物助成事業負担金

問 28年度に要綱を一部改正した輸出入荷物助成事業の実績を何う。

答 完成自動車12万8258台輸出し、限度額の5百万円を助成した。

問 要綱では完成自動車と木材が助成対象となっているが、その比率は。